

六環協ニュース

第2集

2011年3月～2012年3月

第19号:2011年 5月31日発行

第20号:2011年 8月31日発行

第21号:2011年11月30日発行

第22号:2012年 1月31日発行

第23号:2012年 3月31日発行



六甲山環境整備協議会
(事務局 六甲山を活用する会)



六環協ニュース 第19号

六甲山環境整備協議会 2011年5月31日発行

【6月～8月以降の活動予定】

① 6月～8月の環境整備活動の予定

- 6月18日(土): 定例活動として、散策路や二つ池・アセビ調査区の環境調査、モリアオガエルの観察などを行います。
- 6月下旬: 第1期アセビ伐採調査後2年が経ちましたので、「ひととはく」の黒田先生にご指導をお願いして、林床の実生の再生状態を調査します。
- 7月16日(土): 定例活動に加えて、イベント清掃ピカピカ隊の協力を得て、ササ刈りを実施します。
- 8月20日(土): 定例活動に加えて、イベント清掃ピカピカ隊の協力を得て、範囲を拡げてササ刈りを実施します。
- 8月下旬: 第3期アセビ伐採調査の区画を検討するために、二つ池の下池と東斜面の簡易測量を実施します。

② 6月～8月の環境学習の予定

- 6月12日(日): モリアオガエルの特別観察会
神戸県民局の環境学習プログラム提案で認定された「モリアオガエルの特別観察会」を開催します。
- 7月9日(土)～10日(日): ヒメボタル深夜観察会
ヒメボタルの最盛の発光時間帯が不明なので生態観察のため、有志を募って生態研究として深夜に観察会を行います。
- 7月31日(日): 夏の六甲山子どもパークレンジャー
2011年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」を7月31日に開催します。
- 8月20日(土): 月例体験会
子どもパークレンジャー登録したメンバーの継続フォローで、定例環境整備活動と同時開催の自然体験会を実施します。

③ 6月～8月の行事予定

- 6月14日(火): 六甲山環境整備協議会第6期総会
六甲道勤労市民センターで、18時～19時半、六甲山環境整備協議会平成23年度(第6期)総会を開催します。
- 6月15日(水): アセビ炭の展示販売
神戸市シルバーカレッジのジョイラック・デいに協賛して、アセビ炭の展示即売会を試みます。尾崎幹事が考案した消臭袋などを展示します。
- 7月下旬: 神戸都市問題研究所「六甲山研究会」第1回
神戸市からの受託で「都市資源としての六甲山」研究会が開催されます。代表の堂馬が研究員に委嘱されて参加します。
- 8月下旬: 神戸都市問題研究所「六甲山研究会」第2回
7月からH24年4月の期間、民・学・産、行政から研究員が参加し、月例の研究会が開催されます。8月は第2回です。

【3月～5月の活動の概略】

① 3月～5月の環境整備活動

- 3月19日(土): 定例環境整備
午前中の活動に8名が参加しました。10時のガイドハウスは8℃で晴れてでしたが、散策路の日陰には雪が残って表土は凍っていました。春は兆しだけでまだ遠いという印象で、アセビなどの花が咲くのは早くても1ヶ月後と予想しました。



凍った二つ池を観察

アセビ調査区で新芽や花芽の状態を観察した後、シャーベツ

ト状の氷に覆われた二つ池を観察しました。

- 4月16日(土): 定例環境整備
六甲山の中腹には山桜、山上のアセビも満開で、自然保護センターは13.5℃でした。午前中の活動に7名が参加し、5名は環境学習林の環境調査、林床の実生の芽生えと樹木の新芽の調査を行いました。



春を告げるアセビの花

2名は近畿自然歩道の植生を観察調査しました。日陰は8℃と肌寒いでしたが、シロバナショウジョウバカマとアカバナショウジョウバカマを確認できて、喜びました。

② 3月～5月の活動

- 3月25日(金): 大阪コミュニティ財団・講演

大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)の依頼を受けて、助成を受けている団体の活動紹介を行いました。大阪商工会議所で開催された講演会には、多くの関係者の方が集まり、当会代表の堂馬英二が「わたしたちの8年間の歩み」と題して、活動発表しました。活動が多岐にわたっており、特定の企業に助成を申請することも勧められました。



助成活動の講演

- 4月17日(日): アセビ炭焼きの見学会

「六甲山を活用する会」6名と「イベント清掃ピカピカ隊」2名が合流して、姫路市夢前町の井原山の炭焼き窯を巡りました。現地ではNPO 法人「環境21の会」の皆さんが、今年度1回目のアセビ炭焼きの窯出しをされていました。「今回は空気が多くなり、炭の収率が下がった」と、炭焼きの状況を説明されました。窯出したアセビ炭でモチを焼いて豚汁に入れ、情趣豊かな昼食を堪能しつつ、アセビの活用をめぐる歓談しました。食後には周辺の里山を散策しました。



昼食で懇談



炭焼き窯で説明

- 5月21日(土): 平成23年度総会の開催

県立六甲山自然保護センター・レクチャールームで、10時～12時、六甲山を活用する会の平成23年度(第9期)総会を開催しました。国土交通省六甲砂防事務所、環境省神戸自然保護官事務所、六甲摩耶鉄道(株)の来賓と会員15名(委任状57名)が出席しました。平成22年度の事業報告(事業費460万円)と平成23年度の事業計画(事業費403万円)などが承認されました。前年比15%縮小の事業活動を推進します。



H23年度総会

(文責: 堂馬 英二)

発行: 六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内 TEL: 050-3743-9897/FAX: 078-856-6616

E-mail: info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※この活動には、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、イオン環境財団、コープこうべ環境基金などの助成金が交付されています。



六甲山環境整備協議会

六環協ニュース 第20号

六甲山環境整備協議会 2011年8月31日発行

【9月～11月の活動予定】

① 9月～11月の環境整備活動の予定

- 9月17日(土): 定例活動として、散策路や二つ池・アセビ調査区の環境測定などを行います。
- 9月22日(木): 臨時環境整備活動を行い、上半期の活動まとめ・調査報告に反映します。
- 10月15日(土)・11月19日(土): 定例活動として、散策路や二つ池・アセビ調査区の環境測定などを行います。第3期のアセビ伐採調査を実施するために、二つ池・下池の東斜面の一角を測量する予定です。また、杉の人工林や、二つ池・下池の周囲の測量も予定しています。

② 9月～11月の予定

- 10月28日(金): 神戸市シルバーカレッジ・リレートークで活動報告をします。

【6月～8月の活動の概略】

① 6月～8月の環境整備活動

- 6月18日(土): 6月度定例環境整備活動
雨降り前の曇り空で20℃、9名のボランティアが散策路の植生観察、アセビ調査区観察、モリアオガエル卵塊調査を実施。散策路はミヤコザサに替わりコアジサイが繁茂していました。モリアオガエル卵塊は例年より少なく27個を確認しました。

■ 6月22日(水): 臨時環境整備活動・第1調査区の林床調査

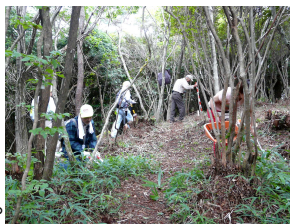
「ひとく」の黒田有寿茂先生にご指導をお願いし、会員9名が参加して、第1期アセビ伐採調査区で林床の実生の再生状態を調査しました。自然保護センターで調査の進め方の講義を受けた後、調査区に向かいました。第1期調査区でアセビを皆伐した東1区と非処理の西1区を対比させて、再生した実生の種類と数を調べました。東1区での実生の再生は種類も数も多く、処理の効果が歴然としていました。



黒田さんと林床調査のメンバー

■ 7月16日(土): 7月度定例環境整備活動

梅雨明け後の快晴のもと、記念碑台が30℃に対して調査区画は26℃でした。環境整備ボランティア21名に、体験会の1家族3名が加わって活動しました。イベント清掃ぴかぴか隊の9名にはササ刈りを担っていただきました。定例の調査に加えて、第1調査区の林床調査の追確認もしました。



六甲山ササ刈り隊！

■ 8月20日(土): 8月度定例環境整備活動

記念碑台は26℃、調査区は22℃という涼しさです。イベント清掃ぴかぴか隊13名と当会会員11名の24名のボランティアが参加しました。散策路の植生調査、調査区の環境調査に加えて、ササ刈りに注力しました。

■ 8月24日(水): 8月度臨時環境整備活動・第3期調査区設定

午前10時から午後3時まで、9名が参加して活動しました。記念碑台で27℃、二つ池は24℃でした。二つ池・下池の外郭測量と、二つ池東斜面に第3期アセビ調査区画を設定する

ための測量を行いました。

② 6月～8月の環境学習

■ 6月12日(日): モリアオガエルの特別観察会

神戸県民局認定の環境学習プログラム「モリアオガエルの特別観察会」を10時集合～15時過ぎ解散で実施しました。天候は曇りのち晴れ、気温は19℃です。子ども16名、大人13名、スタッフ等12名の計41名が参加しました。



モリアオガエルの産卵

期待したモリアオガエルの卵塊は少なかったですが、目の前で産卵する様子を見ることができたので、皆が感動しました。

■ 6月18日(土): 初めての観察体験会

今期から環境整備活動の開催日に、子どもパークレンジャーのフォロー活動として、希望者に調査区の観察などを体験してもらい試みを始めました。第1回は西山さんファミリー4名が参加し、スタッフと一緒に雑木林での観察を楽しみました。

■ 7月9日(土)～10日(日): ヒメボタル深夜観察会

記念碑台周辺でヒメボタルの発光の最盛時間帯を調査する目的で、20時から早朝3時までの深夜、2時間毎の調査を4回実施しました。子ども2名、大人3名とスタッフ7名の12名が眠気を催しながら活動しました。ヒメボタルの発光時間の最盛期は23時ごろと判定し、個体数は約30個を確認しました。スタッフ2名は記念碑台の東屋で朝を迎えました。

■ 7月31日(日): 夏の六甲山子どもパークレンジャー

2011年夏の「六甲山子どもパークレンジャー」を目指そう！を7月31日、9時～16時半で実施しました。六甲山小学校で気温は22.5℃と涼しく、子ども21名、大人7名、スタッフ8名の計36名が参加しました。午前中は二つ池での水生昆虫調べ、雑木林での虫探しなどに興じ、午後は図鑑を見ながら虫の同定をしました。皆さんのきめ細かい感想発表が印象的でした。



二つ池で水生生物調査

③ 6月～8月の行事開催

■ 6月14日(火): 六甲山環境整備協議会第6期総会

六甲山勤労市民センターで、18時～19時半、構成団体・協力団体から8名が参加し、六甲山環境整備協議会平成23年度(第6期)総会を開催しました。活動報告と事業計画の説明の後、「二つ池環境学習林」の景観設計やアセビ伐採調査の追跡調査について議論が交わされました。終了後は懇親会でも活発な意見交換が続きました。

■ 6月15日(水): アセビ炭の展示販売

神戸市シルバーカレッジのジョイラック・デイに協賛して、役員・会員4名が出張しアセビ炭の展示即売会を行いました。尾崎幹事が考案した消臭袋、アセビ炭のオブジェクト、アセビ炭焼きの紹介パネルなどを展示しました。イベント清掃ぴかぴか隊のご尽力で、用意した試供品は全て販売できました。皆さんご苦労様！アセビの再生利用の道が少し開けました。

(文責: 堂馬 英二)

発行: 六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内 TEL: 050-3743-9897/FAX: 078-856-6616

E-mail: info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※この活動には、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、イオン環境財団、コープこうべ環境基金などの助成金が交付されています。

【12月～1月の活動予定】

① 12月～1月の環境整備活動の予定

- 12月17日(土): 定例活動として、散策路の植生調査や二つ池・アセビ調査区の環境測定などを行います。第3期アセビ伐採調査の対象区画の再測量も行います。
- 1月20日(土): 定例活動として、散策路の植生調査や二つ池・アセビ調査区の環境測定などを行います。冬の子どもパークレンジャーの準備として、樹木標識の吊り下げや安全ロープの設置などを行います。
- 12月～1月: 環境省から「木竹伐採の許可」を取得次第、対象区画のササ刈りを実施し、毎木調査の準備をします。

② 12月～1月の予定

- 12月11日～20日: 「昔の六甲を知ってみよう! 3」企画展

JR 六甲道の勤労市民センター4階フロアにて、11日(日)～20日(火)、灘区制80周年に協賛して「昔の六甲を知ってみよう! 3」灘区・六甲はじまりのころと登山ガイドブック展を開催します。15日(木)は休館日です。18日(日)は前田康男さんの記念講演「灘区・六甲はじまりのころと六甲山の大衆化～六甲山登山ガイドブックから世相を読む～」を開催します。



- 1月29日(日): 冬の子どもパークレンジャー

2012年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」を1月29日(日)に開催します。今回は恒例の試みを広報するために、これまでの灘区内の全小学校に加えて、中央区と東灘区内の小学校学童にも参加募集チラシを配布する準備をしています。受付開始は12月20日、締切は1月20日です。



【9月～11月の活動の概略】

① 9月～11月の環境整備活動

- 9月17日(土): 9月度定例環境整備活動

曇り空で二つ池周辺の気温は22℃、11名のボランティアが参加しました。散策路の植生調査とササ刈り、二つ池の水生生物調査、アセビ調査区等の観測、二つ池・下池の測量の4班に分かれて活動し、雨が降る前に活動を終えました。

- 10月15日(土): 10月度定例環境整備活動

調査区の気温は18℃で、8名のボランティアが参加しました。アセビ調査区で標本木を選定して、冬越しのためのコモ巻きをしました。冬のパークレンジャーで虫探しの教材に活用します。



冬越しのコモ巻き

- 10月20日(木): 10月度臨時環境整備活動

10月15日に着手したコモ巻き作業を完了するために、臨時の活動を行い、5名が参加しました。午前中は指標木6本のコモ巻きを行い、午後は2班に分かれて、散策路のコードラートの植生調査、下池の測量を実施しました。コードラートの植生調査用に植物写真図鑑を作成する準備もできました。

- 11月19日(土): 11月度定例環境整備活動&月例観察会

冷たい雨と強風の中でしたが、予定を修正して活動しました。10名のボランティアと西山ファミリー4名の計14名が参加しました。西山陸斗君を含む7名が杉林の測量と気温の測定に挑み、西山ファミリー3名を含む7名はシュラインロードの行者堂を探索しました。昼前にずぶ濡れになって自然保護センターに戻りました。

② 9月～11月の活動

- 10月28日(金): 神戸市シルバーカレッジ・リレートーク

国際森林年記念として「六甲山リレートーク」が神戸市シルバーカレッジ・カレッジホールで、10月18日(金)10:00～15:00、開催されました。新野幸次郎さんの基調講演に続き、9名のスピーカーが各自15分で活動発表しました。シルバーカレッジの学生約300名が六甲山をめぐる多様な話題を聴講しました。当会は堂馬代表幹事と岡幹事が発表しました。イベント清掃びかびか隊のご協力、ポスター展示もしました。



新野幸次郎さん



ポスターと炭の展示

- 10月31日(日): 六甲山研究会第4回(六甲山)

(財)神戸市都市問題研究所主催の「都市資源としての六甲山研究会」は月例研究会を重ね、第4回は六甲山ホテルで開催しました。六甲摩耶鉄道(株)の上田均社長のお世話で、バーベキューの晩さんを楽しみ、お互いの懇親を深めました。

- 11月5日(日): 子どもパークレンジャー・秋のハイキング

子どもパークレンジャー・サポート会員の中島さんのご希望に応じて、秋のハイキングを催しました。中島さんたち3家族・8名に、久保・岡井・堂馬の3名が加わりました。小雨の中、六甲山ゴルフ倶楽部～六甲山銀座～記念碑台～近畿自然歩道(僕らの森も探索)～丁字ヶ辻までゆっくりあるきました。雨も貴重な体験だと満足感が一杯でした。このような企画を子どもパークレンジャーの活動の一環にしたいです。



雑木林の体験を楽しむ

- 11月27日(日): 下唐櫃林産農協・間伐見学

下唐櫃林産農協同組合長の芝 勝行さんにお世話いただいて、当会会員の田邊、村上、堂馬の3名が「間伐作業」見学しました。11月27日7時40分に神戸電鉄有馬口に合流しました。下唐櫃村から里山から山道を30分登って、檜の植林地に着きました。下唐櫃の人たち20名ほどが急斜面で密生した檜の間伐していました。2時間ほど見学し、林産資源を維持保全していく苦労など、お話をうかがいました。六甲山北面で続いている里山管理を学べて感謝します。



樹齢約40年の檜の植林地



急斜面での伐採作業

(文責: 堂馬 英二)

発行: 六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内 TEL: 050-3743-9897 / FAX: 078-856-6616

E-mail: info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※この活動には、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、イオン環境財団、コープこうべ環境基金などの助成金が交付されています。

【2月～3月の活動予定】

① 2月～3月の環境整備活動の予定

■ 2月18日(土): 2月度定例環境整備活動+環境学習

定例活動として、散策路や二つ池・アセビ調査区の環境測定などを行います。冬のパークレンジャー用に設置した安全ロープの撤去なども行います。

■ 3月17日(土): 2月度定例環境整備活動+環境学習

定例活動として、散策路や二つ池・アセビ調査区の環境測定などを行います。そろそろ、春植物の芽生えが予想されますので、樹木の冬芽や植生の観察に注力します。

② 2月～3月の予定

期末になりますので、会計処理や助成金の報告書等を作成することで大わらわになる見込みです。

■ 2月11日(土): 第7回ひとく共生の広場

昨年はポスター発表で館長賞をいただきました。今年も口頭発表とポスター発表に参加申し込みます。口頭発表のテーマは「六甲山の雑木林で“まちっ子の森”づくり」で、環境学習に精進されている西山ファミリーに体験発表をお願いしています。

■ 3月末: 収支決算、事業報告書等のまとめ

平成23年度の期末で活動実績や収支をまとめます。平成24年度の事業計画として、第3期アセビ伐採調査や、森林ボランティア活動の構想を具体化し、二つ池環境学習林で、“まちっ子の森”づくりを進める見通しを固めます。

【12月～1月の活動の概略】

① 12月～1月の環境整備活動

■ 12月17日(土): 12月度定例環境整備活動

快晴の早朝は-8℃、この冬一番の冷え込みでした。午前10時の六甲山ガイドセンターは0℃で、二つ池には薄氷が張っていました。ボランティア活動に10名が参加し、3班に分かれて、散策路のコードラートの植生観察、アセビ調査区の環境測定、杉の人工林の測量を実施しました。人工林の測量は準備を整えて再度実施することになりました。

■ 1月度臨時環境整備活動は3回実施

環境省から第3期アセビ伐採調査準備のササ刈りを目的とした「木竹伐採の許可」を取得でき、積雪前にササ刈りに着手しました。1月10日に6名、12日に5名、17日に5名が参加して、二つ池東斜面約1,000平方メートルと杉の人工林約600平方メートルのササ刈りを行いました。刈り払い機で林床を覆うササを刈り取り整理すると、林内の見通しが良くなり景観が一変しました。「冬の子どもパークレンジャー」の活動領域が拡がり、第3期調査地域の毎木調査の準備ができました。



林床のササ刈り

■ 1月21日(土): 1月度定例環境整備活動+環境学習

快晴でガイドハウスは-1℃、ボランティア8名と環境学習体験会の西山ファミリー4名が参加しました。定例の観察グループ、冬の子どもパークレンジャーのためのコース整備の2班に分かれて活動しました。二つ池の水位は低い、全面氷で覆われていました。散策路の坂道約30mには安全ロープを設置しました。

② 12月～1月の活動

■ 12月11日(日)～20日(火): 「昔の六甲を知ってみよう! 3」

JR六甲道の六甲道勤労市民センターで「昔の六甲を知ってみよう! 3」企画展を開催しました。来場者は推定延べ300人で、展示を食い入るように見る熱心な人が目立ちました。



企画展

■ 12月18日(日): 記念講演

会員の前田康男さんの記念講演「灘区はじまりのころと六甲山の大衆化」を開催しました。40人の参加者で会場は満員の盛況でした。前田さんには事前準備から搬入、開催中の受付までご協力いただきました。改めてお礼を申し上げます。



講演する前田康男さん

■ 1月7日(土)～9日(月): 六甲山のキノコ展2012

第102回市民セミナーで講演していただいたご縁で、兵庫県立御影高等学校主催のキノコ展を当会が後援しました。御影公会堂の会場には標本が所狭しと展示されていました。新聞各紙の紹介記事も功を奏して、300名もの来場者がありました。

■ 1月11日(水): 六甲山環境整備協議会H23中間報告会

六甲山環境整備協議会の平成23年度中間報告会を六甲道勤労市民センターで開催しました。構成団体・協力団体の代表など10名が参加し、終了後の懇親会でも活発に意見交換しました。

第2期のアセビ伐採調査の経過報告を行い、第3期アセビ伐採調査の計画、そして記念碑台周辺に市民の散策コースを補修・整備する「森林ボランティア活動」の企画を説明しました。皆さんの賛同と激励をいただきました。

■ 冬の「六甲山子どもパークレンジャー」は大盛況

1月29日(日)に、2012年冬の「六甲山子どもパークレンジャー」を目指そう!を開催しました。定員60名をはるかに超える参加者87名と、運営スタッフを含め108名という大人数でした。



六甲山小学校体育館の全員集合

今年も積雪に恵まれた六甲山で、ササ刈りをした二つ池東斜面も踏み込んで雑木林を楽しみました。今回は、「まちっ子の森づくり」を進めることも目指しました。雑木林でマイウツを決めて、四季の変化を見守ってという趣向で、自分や家族の名札を様々な樹木に付けたのが新しい試みです。継続的な訪れを期待します。

(文責: 堂馬 英二)

発行: 六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内 TEL: 050-3743-9897 / FAX: 078-856-6616

E-mail: info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※この活動には、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、イオン環境財団、コープこうべ環境基金などの助成金が交付されています。



六甲山環境整備協議会

六環協ニュース 第23号

六甲山環境整備協議会 2012年3月31日発行

【4月～5月の活動予定】

① 4月～5月の環境整備活動の予定

■ 4月21日(土): 4月の“まちっ子の森”体験会

平成24年度から毎月第3土曜日の午前中に、“まちっ子の森”体験会を開催し、子どもパークレンジャーの参加者に、四季の変化を体験してもらいます。4月・6月・8月は午後から市民セミナーを開催します。

4月21日は、「早春の六甲山の森」というテーマの市民セミナーと一体になり、午前中は自然探索を行います。午前のみ・午後をみの部分参加も可能です。



“まちっ子の森”入り口

他の月は午後から環境整備活動を実施します。“まちっ子の森”づくりや市民の散策路整備など、森林ボランティア活動を計画的に進め、市民のボランティアを募集します。

■ 4月度臨時環境整備活動1・2

第3期のアセビ伐採調査の準備として、二つ池東斜面約1,000平方メートルの地域で毎木調査を行います。モリアオガエルの繁殖期前ですので、6月までは二つ池周辺を騒がせないように配慮します。



ササ刈りした二つ池下池・東斜面

■ 5月19日(土): 5月の“まちっ子の森”体験会

午前中に“まちっ子の森”の春の情景に親しんでもらいます。併行して散策路や二つ池・アセビ調査区の環境測定なども行います。午後は平成24年度の総会ですので、開催前に周辺散策を楽しんでいただきます。

■ 5月度臨時環境整備活動3

森林ボランティア活動に着手するために、対象地域の実地測量などを行って、景観整備や散策路改修の施工計画を作成していきます。

■ 3期アセビ伐採調査「木竹伐採の許可」申請

モリアオガエルの産卵期が終わる7月以降に第3期アセビ伐採調査を実施します。そのために、6月中旬に、環境省と神戸市に「木竹伐採の許可」を申請する予定です。

② 4月～5月の予定

■ 4月23日(月): 平成23年度「六甲山子どもパークレンジャー」企画会議

平成23年度の四季の「子どもパークレンジャー」は毎月の“まちっ子の森”体験会開催を基盤にして、夏・冬と特別観察会などのイベントを開催します。六甲山の森に親しみ、自然や環境に関心を深める活動を効果的にする検討を行います。

■ 「六甲山を活用する会」平成24年度(第10期)総会

5月19日(土)に六甲山自然保護センターで第10期の総会を今年度は午後1時から開催します。午前中は周辺を散策して、六甲山の春の花や樹を楽しんでいただきます。

【2月～3月の活動の概略】

① 2月～3月の環境整備活動

■ 2月18日(土): 2月度定例環境整備活動+体験会

六甲山は早朝で-5℃、表六甲ドライブウェイではチェーンを

装着していました。ガイドハウスにはボランティア7名と西山ファミリー4名が集まり、定例の環境調査と自然体験会を行いました。冬芽が大きくなり春の到来を待っていました。

■ 3月17日(土): 3月度定例環境整備活動+体験会

ボランティア13名と体験会4名が集まりました。朝から雨模様で、気温は8℃と温かでした。予定を大幅に変更して、“まちっ子の森”の状況を観察しました。

昼前には、元・葦合高校六甲山学舎で自然学校の運営を進めている牛飼さん・長島さんの拠点を訪問しました。新調の薪ストーブで暖かいもてなしを受けて、今後の協力や連携を相談しました。



小雨の中で活動



薪ストーブのもてなし

② 2月～3月の活動

■ 2月11日(土): 人と自然の博物館・第7回共生のひろば

2月11日に県立人と自然の博物館で、ひとはく第7回共生のひろばが開催されました。当会はポスター発表と口頭発表を行いました。口頭発表では、六甲山の雑木林で“まちっ子の森”づくり、というテーマで、子どもパークレンジャー参加者の西山ファミリーにも、体験を紹介していただきました。



みんなで口頭発表

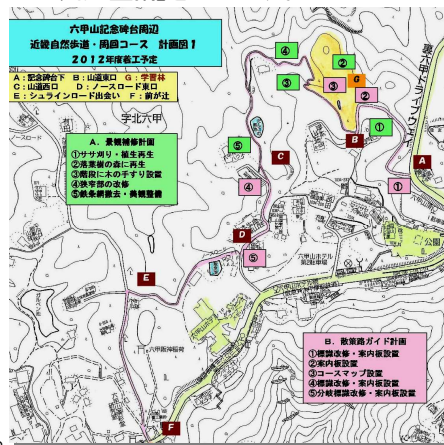
■ 2月20日(月): 神戸市都市問題研究所・六甲山研究会最終回

昨年7月から毎月開催されてきました「都市資源としての六甲山研究会」は最終回になり、各委員の報告や提案を発表しました。折しも、神戸市は「六甲山森林整備戦略」を構想するなど、六甲山の保全と活用に注目が集まっています。

■ 森林ボランティア活動・平成24年度着工計画

平成24年度から3年間、兵庫県緑化推進協議会の「森と緑のふれあい支援事業助成金」で、「六甲山上近畿自然歩道を市民が親しむ散策コース」に改修・整備を進めます。

3月6日に平成24年度の着工計画を提出し、11月末の完了を予定しています。記念碑台周辺の近畿自然歩道を改修・整備し、“まちっ子の森”を見学コースに組み込み、モデルになる市民の散策コースをつくります。



(文責: 堂馬 英二)

記念碑台周回コース計画図

発行: 六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内 TEL: 078-856-4756 / FAX: 078-856-6616

E-mail: info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※この活動には、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、イオン環境財団、コープこうべ環境基金などの助成金が交付されています。



六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内

TEL : 050-3743-9897 FAX : 078-856-6616

Mail : info@rokkosan-katsuyo.com

URL : <http://www.rokkosan-katsuyo.com/>